

第32期第19回常任理事会議事録

日時：2004年3月15日（月）11時00分～12時15分

会場：東京管区気象台会議室（8階）

出席者：廣田，勝山，神沢，木田，近藤，田中，
坪田，新野，藤部，萬納寺，以上10人

その他の出席者：館，島村（事務局）

議 題

1. 第32期第18回常任理事会議事録の確認
2. 各委員会等の報告

庶務…後援名義等使用依頼受付

名称：第21回エアロゾル科学・技術研究討論会

- 1) 主催：日本エアロゾル学会
- 2) 期日：2004年8月4日（水）～6日（金）
- 3) 場所：北海道大学学術交流会館（札幌市北区北8西5）
- 4) 名義：共催

名称：日本流体力学会年会2004

- 1) 主催：（社）日本流体力学会
- 2) 期日：2004年8月9日（月）～11日（水）
- 3) 場所：名古屋大学工学部総合研究棟II（名古屋市千種区不老町1）
- 4) 名義：協賛

名称：全国講演会（愛媛2004）

- 1) 主催：可視化情報学会
- 2) 期日：2004年9月27日（月）～28日（火）
- 3) 場所：放送大学愛媛学習センター（松山市文京町3）
- 4) 名義：協賛

・第41回理工学における同位元素・放射線研究発表会運営委員会報告

運営委員である廣田会員（気象研究所地球科学研究部）より，書面により第2回運営委員会出席報告があった。

・平成16年度の電子図書館サービスの著作権使用料の取り扱いについて

・IUGG 組織委員会より援助金の返済通知（80万円）

会計…2004年2月分の収支報告

天気…Vol. 51 No. 3（2004年3月号）の掲載記事とVol. 51 No. 4（2004年4月号）掲載予定記事の報告。

IUGG の報告を3月号から掲載する。総会成

立のためのお願いを3月号に掲載する。3月号から毎月代表的な気象衛星画像と解説記事を掲載する。

学会活動の会員への情報提供を図るために情報ファイルの利用を促進したいとの意見があった。また，日本の気象学の発展に寄与した方の追悼記事については自由投稿により掲載したいとの発言があった。

集誌…Vol. 82 No. 3 の掲載内容の報告

J-STAGE による公開を3か月のタイムラグを待たずに掲載したいとの提案があった。他の学会で即時公開して会員が激減した例はないこと，早く公開すると引用されやすくなる利点があることから，了承された。なお，紙ベースの出版と電子出版のあり方について引き続き検討を行うこととした。

気象研究ノート…205号「ウィンドプロファイラー」が3月12日に発行された。

電子情報…2004年2月1～26日の気象学会ホームページのアクセス状況（59,975件）。

地球環境…大会時に開催される公開講演会の準備中。

3. 会員の新規加入等について

新入会員11，退会6を承認。3月10日現在，会員数4,243名（内通常会員3,792名）。

4. 日本気象学会定款の一部変更について

この改定案は事前に文科科学省の意見を反映済みであることが報告され，定款の変更事項について議論した。

5. 日本気象学会細則の一部変更について

細則の変更事項について議論した。

6. 2004年度総会資料について

2003年度事業報告，2004年度事業計画・予算案について検討した。

7. 2004年度総会に向けて

2004年度総会の成立に向けて，各理事に協力を依頼した。

8. 学会運営に関する諸問題（継続）について

継続審議とすることとした。

9. 新年度からの学会の事務局体制について

3月31日をもって館事務局長が勇退し，後任に島

村事務局員が事務局長に就任することを承認した。
また、欠員となる事務局員には、渡辺征夫氏を採用

することを合わせて了承した。

第32期第6回理事会議事録

日 時：2004年3月15日（月）13時10分～15時00分

会 場：東京管区気象台会議室（8階）

出席者：廣田，岩嶋，勝山，神沢，木田，栗原，
近藤，佐々木，田中，坪田，中澤，新野，
藤部，萬納寺，山内，以上15人

その他の出席者：館，島村（事務局）

議 題

1. 日本気象学会定款・細則の一部変更について
担当の木田理事から定款の変更について次のような説明があった：今回の改定は会員制の見直しを目的としていること，文部科学省の指導により修文した条文があること，この改定案は事前に文部科学省の意見を反映済みであること。また，定款の改定に伴って必要な細則の改定案の説明もあった。定款・細則改定案について議論が行われ，改定案が承認された。また，総会では一括して賛否を問うこととした。
2. 電子レター誌“SOLA”の創刊について
気象学会で企画しているオンラインレター誌“SOLA”について，担当の木田理事から趣旨，経緯，創刊までの予定などの説明があり，了承された。こ

のレター誌に掲載された論文が多く引用されるように，との意見・要望があった。

3. 2004年度総会資料について
事業計画，予算案を検討し，必要な部分を修正した。
4. 2004年度総会に向けて
総会の出席者の過半数確保に向けて，各支部，大学，気象台などで総会への関心を高める努力を行うこととした。
5. 学会運営に関する諸問題（継続）について
大会の発表に投稿料を設けるという提案が常任理事会であったことが報告された。支部活動については，支部毎，年毎によるばらつきがあるので，支部の活動費の分配に際してはこれを考慮するよう要望があった。支部活動の計画，費用見積りなどの年次計画を歓迎するとの発言があった。

平成16年3月26日

社団法人日本気象学会

議 長 萬納寺信崇

署名人 勝山 税

署名人 藤部 文昭